

区分	授業科目	学年	医学知識	臨床能力	プロフェッショナリズム	能動的学修能力	リマーサイド	社会的視野	人間性
			人体の構造と機能、種々の疾患の原因について臨床推論を行い、他者に説明することができる。	卒後臨床研修において求められること	医師としてのコミュニケーション能力と協調性を身に付け、患者やその家族、あるいは他の医療従事者と適切な人間関係を構築することができる。	書籍や種々の資料、情報通信技術(ICT)などの利用法を理解し、自らの学修に活用することができる。	最新の医学情報や医療技術に关心を持ち、専門的議論に参加することができる。	自らも医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち、実践することができる。	医学や医療行政の動向や医師に対する社会ニーズを理解し、自らの行動に反映させることができる。
必修	医学英語Ⅳ	前期				○	○	○	○
	公衆衛生学	前期		○		○	○	○	○
	法医学	前期	○	○	○	○			○
	眼・視覚	前期		○	○				○
	皮膚	前期	○	○	○			○	
	形成・再建	前期		○	○				
	検査医学	前期	○	○	○	○			
	精神医学	前期	○	○		○			○
	麻酔	前期	○			○	○		
	救急医学	前期		○	○			○	
	緩和ケア	前期		○		○			○
	東洋医学	前期	○	○	○	○	○		
	公衆衛生学実習	前期			○	○	○	○	○
	法医学実習	前期	○		○	○	○		
	今日の医療と生活・社会	前期			○	○	○	○	○
修習	臨床腫瘍学	前期	○	○		○	○		
	症候学	前期	○	○		○	○		○
	総合診療	前期	○	○	○	○	○		○
	医事法制	前期	○	○	○	○	○	○	○
	遺伝子と医学	前期	○	○	○	○			
	老年医学	前期		○					○
	臨床推論演習Ⅰ	後期	○	○	○				
	臨床推論演習Ⅱ	後期	○	○	○	○			

